

# 緑の風 FAX版

NO. 10  
2012年7月26日  
JR東労組  
本部情宣部

## 「東日本大震災により被災したJR各線の早期復旧を求める署名」407,664筆

### 復興庁・国土交通省に提出！



平野復興大臣（左）に署名を手渡す被災 JR 山田線の早期復旧・運転再開を求める釜石市民の会・村上会長（右）



津川政務官（右）に署名を手渡す JR 山田線の早期復旧を実現する宮古市民の会・小林会長（左）

7月25日、東日本大震災で被災した鉄道の早期復旧を求め、JR東労組盛岡地本をはじめ、岩手県議会、JR山田線の早期復旧を実現する宮古市民の会、被災JR山田線の早期復旧・運転再開を求める釜石市民の会、JR大船渡線・気仙沼線全線の復旧を早期に実現する会、岩手県交運労協が「東日本大震災により被災したJR各線の早期復旧を求める署名（407,664筆）」を復興庁・平野達夫復興大臣（写真左）と国土交通省・津川政務官（写真右）に提出しました。被災したJR各線を鉄道で復旧させることは被災地域の足の確保には重要であると共に、復興のシンボルとして地域に活力を生み出すこと強く訴えました。



署名提出を受け平野復興大臣は「復興庁としての早急な課題は地域の足の確保と町づくり。BRTは地域の足を早急に確保するための手段であるため、JRに対しても最終的には鉄道での復旧を求めている」と語り、津川政務官は「40万人の署名は重く受け止める。新たな街づくりにおいて駅は一施設ではない。駅を中心として復興させるのも一つの手段。鉄道での復旧はJRだけの問題ではなく、県や自治体も含めて被災地域をどのように復興させるかということが重要だ」と述べられました。

## 被災地における鉄道の果たす役割は重要！地域の声を受け止め、災害に強い鉄道での早期復旧・街の復興のためにたたかおう！